

INTERVIEW

「結」を紡ぎ、「農」に親しめるイベントに

なんばた青空市場は、地域の生産者が愛情込めて育てた新鮮でおいしい農作物を味わうことができる場として開催されていますが、それ以外にも多くの役割があります。とりわけ、コロナ禍にある現在では、地域コミュニティの醸成の場という役割が重要だと考えています。

ここ南畑は古くから農業が盛んで、農機具が十分でなかったころに近所同士で手伝い合って田植えなどを行ってきたことで培われてきた「結」という助け合いの精神が色濃く残っています。しかし、時代の流れにコロナ禍が追い打ちをかけた形で地域の小さな催しや祭事が行われなくなったことで、少しずつ結

の精神が失われてきているように思えます。

令和2・3年は「かかしコンテスト」のみの縮小開催となっていましたでしたが、多くの市民の皆さんから通常開催を要望する声を聞き、やはり顔と顔を突き合わせた交流の場を求めているのだと感じました。

また、本イベントは地域コミュニティの醸成や農業に対する興味関心の向上と理解促進の場にとどまらず、笑顔を生み出すイベントが盛りだくさんです。当日は多くの方にぜひ会場に足を運んでいただき、地域の「農」に触れていただき、参加者同士でコミュニケーションを深めていただければ幸いです。



なんばた青空市場実行委員会
実行委員長 長堀進さん



笑顔生み出す
秋の収穫と催し

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域のイベントが中止や縮小開催となってしまう場合がありますでしたが、市民の皆さんの感染対策の徹底と開催内容の工夫によりイベントが開催できるようになってきました。11月は収穫の秋。今回の特集では、11月に行われる主なイベントを、主催者の想いなども交えて紹介します。

11月3日(祝)午前10時～午後2時
なんばた青空市場

閩南畑公民館 ☎049-251-5663

なんばた青空市場は、南畑地域の「農」が集まったイベントで、稲刈りを終えた田んぼを会場に行われます。

令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、なんばた青空市場のイベントの1つである「かかしコンテスト」のみの開催となりましたが、今年度は例年と同様、会場地域の朝採れ野菜の直売や特色のある模擬店などを行います。

買い物だけでなく、かかしコンテストはもちろん、トラクターの試乗体験や全国2か所で行われていない「さんだら飛ばし(左ページ参照)」など、農業に親しめるイベントが盛りだくさんです。実行委員会の皆さんも、久しぶりに地域の交流の場で多くの方と触れ合えることに喜びを感じているようです。

さわやかな秋のひとときに、市の「旬」と「農」のあたたかさを感じに出发してみませんか。



- ①/やさいの重さ当て
今回は大きな「だいこん」の重さを量ります。
- ②/やさいも
もみ殻を使い低温でじっくり焼くため、甘みが増します。
- ③/かかしコンテスト
なんばた青空市場恒例のコンテスト。個性ある力作が並びます。



- ④/トラクター試乗体験
荷台に乗って田んぼを一周したり、運転席に座って農耕機の力強さを体験します。
- ⑤/さんだら飛ばし
米俵の両端にあたる藁製の丸いふたである「棧俵(さんだら)」をフリスビーのように投げ、距離を競います。



INTERVIEW

市の収穫に関する「学びの場」に



ふじみ大地の収穫祭実行委員会
実行委員長 木内精一さん

2年ぶりの開催となる今年の収穫祭は、武蔵野台地と荒川低地の両方を有する富士見市ならではの農作物の中から「米」をメインテーマに取り上げて企画を行いました。会場ではおいしいお米を味わいつつ、稲からどのように育て収穫し、白米となるのかを学べる場も提供したいと考えています。

また、農村では昔から、春は農作物が無事に育つように祈る「春祈禱」、夏は豊作を願う「例大祭」、秋は実りに感謝する「秋祈禱」など、収穫に関するさまざまな行事を行っています。その行事には、獅子舞やお囃子、神輿な

どが花を添え、地域が楽しみながら結束力を高めていった歴史があります。この収穫祭でも市内の町会や囃子保存会の方々に、会場を彩っていたことで、市の歴史や伝統芸能にも触れながら、地域への愛着を醸成できる場となれば幸いです。

今回も市内の多くの生産者や飲食店の方にご協力いただき、各店のおいしいものを提供します。多くの方に味わっていただき、そこには生産者の汗と知恵と労力が惜しみなくつぎ込まれていることを感じてもらえるとうれしいです。



市の魅力に触れられるイベントが盛りだくさん!

11月23日(祝)は「いい富士見の日」
～ 秋の一大事 "富士見だよ" 全員集合! ～



いい富士見の日「秋の一大事"富士見だよ"全員集合!」イベント

詳しくは市ホームページをご覧ください。

■ ふじみマーケット MAP②

☎ 富士見市商工会 ☎049-251-7801

時間 午前10時～午後3時

「いいヒト・いいモノ交流物産展」

市内農家・商工業者による採れたて野菜や米、自慢の逸品を販売します。



■ 富士見市スポーツフェスティバル MAP④

☎ 富士見市スポーツ協会 ☎049-254-9510

時間 午前9時～午後3時ごろ

学童ドッジボール大会が行われるほか、どなたでも参加できるさまざまなスポーツの体験ブースがあります。



■ 賑わいづくり事業 MAP③

☎ 富士見市商店会連合会 ☎049-251-7801

ダンスの世界大会で入賞した3人の市内小中学生や県のご当地ヒーロー「彩光戦士サイセイバー」、市出身歌手・二木蒼生さんが会場を盛り上げるほか、下記なぞ解きスタンプラリーの抽選会を実施します。



■ ふじみなぞ解き周遊イベント

☎ シティプロモーション課 ☎049-256-7894

時間 午前10時～午後3時(予定)
各イベント会場を周遊するなぞ解きスタンプラリーを開催。富士見市PR大使とお笑い芸人によるトークライブも開催します。



倉本康子さん 下川原りささん

毎月23日「富士見の日」は、市内の参加店が当日限定のサービスを行っています。また、毎年11月23日「いい富士見の日」は、市の魅力を発見できるさまざまな催しを富士見市商工会や富士見市商店会連合会などが実施しています。

大切な「地域の催し」
本特集で紹介した催しは、市民の皆さんの知恵と工夫で企画されたもので、その根底には市の農業・産業に親しんでもらう

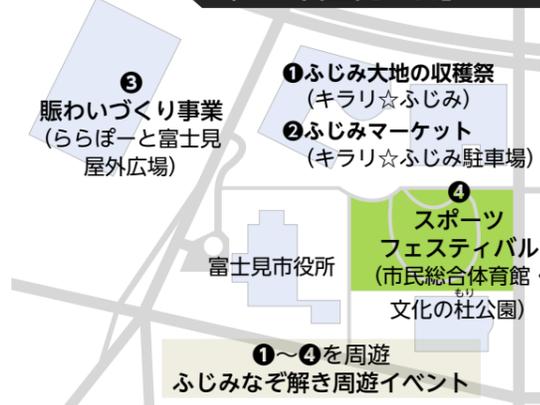
キラリ☆ふじみで開催
まちのおいしい食べ物や歴史深い伝統芸能、紡いできた物語などをとりそろえて、参加者・出展者一体となって富士見市の大地の恵みを味わい、感謝する1日です。2年ぶりの開催となる今年のテーマは「米」。市内産の新米とおかずを用意し、新鮮野菜の販売や賑やかなお囃子で皆さんをおもてなしします。同日に開催される「ふじみマーケット」や「賑わいづくり事業」などと連携し、「いい富士見の日」を大いに盛り上げます。

11月23日(祝)午前10時～午後3時
「いい富士見の日」PICKUP MAP
ふじみ大地の収穫祭
ただでなく、コロナ禍で失われた人と人とのつながりを再構築したいという思いがあります。また、11月は市制施行50周年記念事業も多く開催されます(左ページ参照)。笑顔を生み出す秋の収穫と催しに親しみ、人と人とのつながりが織りなすあたたかさに触れてみませんか。



☎ キラリ☆ふじみ ☎049-268-7788

「いい富士見の日」MAP



11月の市制施行50周年記念事業

詳しくは市ホームページをご覧ください。

【6日(日)】バドミントン大会 場所 市民総合体育館
☎ 文化・スポーツ振興課 ☎049-252-7139

【13日(日)】図書館まつり 場所 中央図書館
☎ 中央図書館 ☎049-252-5825

【13日(日)まで随時】富士見市民文化祭 場所 キラリ☆ふじみ
☎ 文化・スポーツ振興課 ☎049-257-6352

【19日(土)・20日(日)】FUJIMI☆音楽祭 場所 キラリ☆ふじみ
☎ 文化・スポーツ振興課 ☎049-257-6352

【26日(土)】青少年の主張大会 場所 鶴瀬コミュニティセンター
☎ 学校教育課 ☎0621 生涯学習課 ☎0635